

Report : 2012 年 9 月 10 日, “奇跡”が起きた !!

2012 年 9 月 10 日(月)午後. 小雨模様.

その日は, 薬剤師増員の結論が出る日だった.

病院横を流れる真締(まじめ)川の橋の上, S 総務課副課長, F 人事係長と F 薬剤部長の三人は, 並んで川面を見つめていた.

F 薬剤部長:「連絡, 遅いなあ・・・」

F 人事係長:「実は, 金曜日も, 遅くまでやり取りしていました.」

S 総務課副課長:「今日も結論出ないのかなあ・・・要望した人数, 多い・・・この時期, 増員はきびしいですからねえ・・・」

F 薬剤部長:「困ったなあ・・・もしダメなら, この橋から飛び降りるって約束してしまった.」と, 橋の欄干(らんかん)に足をかけた.

F 人事係長:「早まらないで下さい. 水量少ないから, 頭を打ちますよ. 救急部の仕事, 増やさないでくださいね.」



当初の予定では, 8 月 30 日(金)に, 結論が出ることになっていた. ところが, 緊急の検討課題が発生したとかで, 薬剤師増員問題の検討は延期となった.



次の検討日は 9 月 3 日(月). 一日, 朗報を楽しみに待ったが, この日も結論は出ず. 代わりに, 新たな宿題事項が発生し, 次の検討日(10 日)に向けて, S 総務課副課長と F 人事係長と, その対応策を検討することになった. この時点で, 出産・産休のことを考慮して, 12 人増員から 14 人増員に変更となった.

それから 10 日までの一週間, 薬剤部の知らない所で, S 総務課副課長と F 人事係長の二人は, 色々とやり取りを続けていたとのこと.

そして, 10 日. 14 時 50 分過ぎ. 病院長から, 「14 人増員が認められた」との電話連絡が入った.

「やったね.」と三人は橋の上で声を合わせた. 少し前まで降っていた雨が上がり, 空が少し明るくなったような気がした.

「薬剤師不足の今, 14 人を集めることができるかなあ? ちょっとハードル高いなあ・・・」との F 薬剤部長の心の中を素早く読んだ F 人事係長から, 「ここまで来たのですから, 前に進むのみです !!」と強いプレスをかけられた. その迫力に, F 薬剤部長は真締川に落ちそうになった.

病院長をはじめとする病院幹部と交渉役の病院事務部の理解と支援, そして, 大学本部事務局の理解で実現できた今回の大増員を“奇跡”と受け止め, 関係の皆さんに感謝しながら, F 薬剤部長は「いい薬剤師を集めるぞ !!」と, 決意を固めた.



天気予報では, 明日は晴れとのこと. もう一度, 小さな“奇跡”が起きるかもしれない.

(★これは, かなり脚色した事実です. この奇跡的な出来事に, ほんと感謝しています. 2012.09.10)